

爽やかな風と暖かい日差しが気持ちの良い季節ですね。数日前まではたくさんの鯉のぼりが気持ち良さそうに園庭の空を泳いでいましたが、早くも夏に向かって季節が流れていることを感じるようになりました。環境の変化に戸惑っていた子ども達も少しずつ生活リズムを確立し、自分の落ち着ける場所を見つけつつあるようです。



環境に慣れ、自分を表現できるようになると子ども達の行動も大胆になってきます。ケガやお友だちとのトラブルなどが増えてくるかもしれません。また、子ども達はこれから楽しいことをたくさん経験していきますが、時には嫌なこともあると思います。感動することあれば悲しいと感じることもあるでしょう。できるだけ楽しい思い出をたくさん作って欲しいと思いますが、喜怒哀楽をバランスよく体感し、人が感じる繊細な気持ちを理解できる子に育てて欲しいと思います。

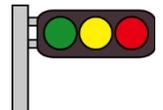
これからの季節は草花や虫などの自然と触れ合ったり、泥遊びや水遊びで五感をフルに使ったりする機会が増えるでしょうから、日々の生活や園行事、お友だちやご家族との遊びなどを通じて、子ども達が感性や感覚を育み、自らの体験で磨きをかけていくことを願っています。



<トピックス> 交通安全指導



田無警察からおまわりさんが来てくださり、子ども達に交通安全指導をしてくださいました。横断歩道を渡る時の注意事項やお約束などのお話の後、園庭に設置された信号機と交差点を使って実際に練習をしました。「右、左、右を見てから手を上げて渡るんだよ」とみんなに優しく楽しく教えてくれました。皆さんのご家庭でもぜひ実践してくださいね。



どうぶつ村

園庭に、ヤギさん、ひつじさん、うさぎさん、いぬさん、ひよこさん、それにアヒルさんなど、かわいい動物さんがたくさん遊びにきました。順番にご飯をあげたり、ナデナデしたり、お膝に抱っこしてみたり。中には頭の上に乗せてもらっている子もいましたよ。怖がる子もいましたが、可愛らしい動物さんと触れ合う事でなんだか優しい気持ちになれたようです。





子育てワンポイント!



新しい環境には慣れてきたでしょうか?小さなストレスが少しずつ溜まり、体や心に疲れが出て、怪我をしたり体調を崩したりしやすい時期でもあります。規則正しい生活をして元気に過ごせるようにしましょう。

<嘔吐・下痢>

嘔吐や下痢の症状は体の中に侵入した細菌やウイルスを外に出そうとするが働きによって起こります。家庭での食事療法が一番大切ですが、症状によっては受診して薬の服用が必要となりますので、吐き続ける時や脱水が見られる時は急いで受診しましょう。

<家庭でのケア>

吐き気が強い時はしばらく何も飲まないようにしましょう。吐き気が落ち着いてきたら水分(イオン飲料・野菜スープ・薄めたリンゴ果汁等)を少しずつ飲むと良いですね。そして、便の様子を見ながら消化の良い食物を食べさせてあげてください。



<何を食べるか便と相談>

便が水のようなときは水分を中心に、イオン飲料、野菜スープ、味噌汁、おもゆ、リンゴのすりおろしなどが良いでしょう。便がドロドロならドロドロの食べ物(とうふ、パンがゆ、バナナの裏ごし、にんじんやかぼちゃの煮つぶしなど)を食べましょう。便が少し柔らかい程度であれば、柔らかい食べ物(おかゆ、うどん、白身魚の煮付け、卵、鳥ささみ肉、野菜の煮付けなど)を食べると良いですね。



【子育て支援活動】 ～パートナー保育登録制度～

田無北原保育園では、在宅で子育てをしているご家庭や出産前後の保護者の皆様を支援しております。パートナー保育者として登録いただくと、育児相談や保育見学、園行事(※)への参加などが可能となります。詳細はお問い合わせください。

※対象行事の例：プール開放、スイカ割り、焼き芋会、お餅つきなど
(年度により異なる場合があります)



アクセス MAP (駐車場はありません)



西武新宿線「田無駅」または西武池袋線「ひばりヶ丘駅」からバス「北原二丁目」停留所より徒歩1分

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園 検索

==== 社会福祉法人 大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)

子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長の支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページではバックナンバーもご覧いただけます。